

業績目録

丸太町リハビリテーションクリニック

リハビリテーション部

山田悠司

2022.6 現在

〔Ⅰ〕 著書

〔Ⅱ〕 総説

〔Ⅲ〕 原著

【論文】

山田悠司，幸田仁志，甲斐義浩，北垣香奈，坂井玲菜，来田宣幸．筋のモーメントアームが筋放電量に及ぼす影響．Japanese Journal of Health Promotion and Physical Therapy 8 (3) : 123–126, 2018.

幸田仁志，甲斐義浩，来田宣幸，松井知之，山田悠司，森原 徹．高校生野球選手における上腕近位部周径と肩関節挙上筋力の関係について．Japanese Journal of

Health Promotion and Physical Therapy 9 (3) : 143–146, 2019.

甲斐義浩, 幸田仁志, 山田悠司, 三浦雄一郎, 福島秀晃, 竹島 稔, 来田宣幸, 森原 徹
得点化できる肩複合柔軟性テストの考案. 肩関節43(2) : 411-414,
2019.

幸田仁志, 甲斐義浩, 来田宣幸, 山田悠司, 三浦雄一郎, 福島秀晃, 竹島 稔, 森原 徹.
地域在住高齢者の腱板断裂とその症状が健康関連QOLにもたらす影響
について. 肩関節43(2) : 548-551, 2019.

甲斐義浩, 来田宣幸, 山田悠司, 幸田仁志, 三浦雄一郎, 福島秀晃, 竹島 稔, 森原 徹.
無症候性腱板断裂肩における棘上筋および三角筋の組織弾性. 肩関節
44(2) : 359-362, 2020.

Yuji Yamada, Yoshihiro Kai, Noriyuki Kida, Hitoshi Koda, Hitoshi Ikeda, Minoru
Takeshima, Kenji Hoshi, Kazuyoshi Gamada, Toru Morihara. Dynamic three-
dimensional shoulder kinematics in patients with massive rotator cuff tears: a
comparison of patients with and without subscapularis tears. Preprint

from Research Square, 2021.

[VI] 学会発表

A) 国際学会

B) 国内学会

1) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッション, 主題 など

パネルディスカッション: 創外固定患者に対するケア (看護・感染予防・リハビリテーションなど)

2) 一般口演

山田悠司, 幸田仁志, 甲斐義浩, 北垣香奈, 坂井玲菜, 来田宣幸. 筋のモーメントアームが筋放電量に及ぼす影響. 第44回日本臨床バイオメカニクス学会, 愛媛, 2017.11.24-25.